



# ゆた清美さわやか通信

発行: 湯田 清美 諫早市久山台 93-4 TEL: 090-5296-9848

Vol.

10

2019.10



朝・夕は少しずつ冷え込み、澄み渡る空気が心地よく感じられる季節となりました。秋は、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋と言われる通り、各地ではお祭りやスポーツの祭典などの催し物が行われています。

しかし、9月から10月にかけて、経験したことがないような自然災害が起き、台風15号・19号においては関東から東北にかけて甚大な被害をもたらし、亡くなられた方も多くおられます。

亡くなられた方々に哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の方、被害に遭われた方々へ心からお見舞い申し上げます。

皆様が体を壊さず、片付け作業や復旧・復興が安全に行われるようお祈りいたします。

私達も他人事とは思わず、防災・減災に向けて行動を起こしていきたいと思います。

公式ウェブサイト: [www.komei.or.jp/km/koume-ito/](http://www.komei.or.jp/km/koume-ito/)



9月  
議会

## ゆた清美 議会質問より

## 質問1

諫早防災アプリの「緊急連絡ボタン」はどのような時に使いどのような対応をされるのか

## 答弁1

インフラの異常時に主に連絡するもので、連絡後は災害対策本部に接続され、連絡者の位置情報と電話番号が表示される。その表示を元に連絡者に災害対策本部から連絡をすることになる。

## 質問2

乳児用液体ミルクの現物備蓄が他自治体で始まっているが、諫早市でも取り入れてはどうか

## 答弁2

現在、粉ミルクを流通備蓄として市内2社と協定を結び品目の中に入れていいる。液体ミルクは賞味期限が最大1年と短く、常時備蓄には不向きと思う。協定を結んでいる流通備蓄での対応をかんがえている。

## 質問3

今回初めてとなる65歳の高齢者肺炎球菌ワクチンの対象者には年度末にもう一度受診勧奨すべきではないか

## 答弁3

高齢者の集まるサロンや老人会シルバー人材センターなどにご案内することなど検討している。高齢者肺炎球菌ワクチンは生涯で一度きりの公費助成なので周知方法については、良く検討し改善に取り組みたい。

## 質問4

罹患率の高いがん検診を初めからセットにして定額としてはどうか。

## 答弁4

がん検診をセットにして実施できる医療機関が限られているため、受診者が一部の医療機関だけに集中する恐れがある。セット化はメリットもあるが、現時点においては現状の方法を維持したい。

## 質問5

諫早市にはファイナンシャルプランナーがいるがどのような事をやっているのか。生活困窮者との関りはあるか。

## 答弁5

ファイナンシャルプランナーとは家庭の収入と支出の現状を分析し人生設計に合わせ、資金計画の作成を行ったり生活改善に向けたサポートを行っている。生活困窮者の相談も受けたが予約日に都合がつかず、実際の相談は行われなかった。

## 質問6

たらみ図書館にたらみ図書館周辺に来る野鳥や昆虫の展示をしてはどうか

## 答弁7

たらみ図書館周辺は、波静かな内湾であることから、水鳥類の渡来生息に適した環境であり、多くの野鳥が見られる。図書館として鳥類に関する本や写真の企画展示、観察会などを通して地域の自然環境に関心を持ってもらう機会を提供したい。

## お知らせ

質問6

について

「たらみ図書館に野鳥の展示をしては」との質問に関して、11/3の「たらみ図書館会館記念行事」において、たらみ図書館周辺に集まる野鳥を特集した冊子を作成し、来館者に配布する予定だそうです。



やいました！



Before

After



久山台第1公園のジャングルジムとベンチです。  
自治会長の後押しをさせていただき、腐食した板を新しくしていただきました。



Before

After



山口団地の車道です。連絡した翌日の朝には補修工事をしていただきました。



R.1.9/28 諫早支部 党員会

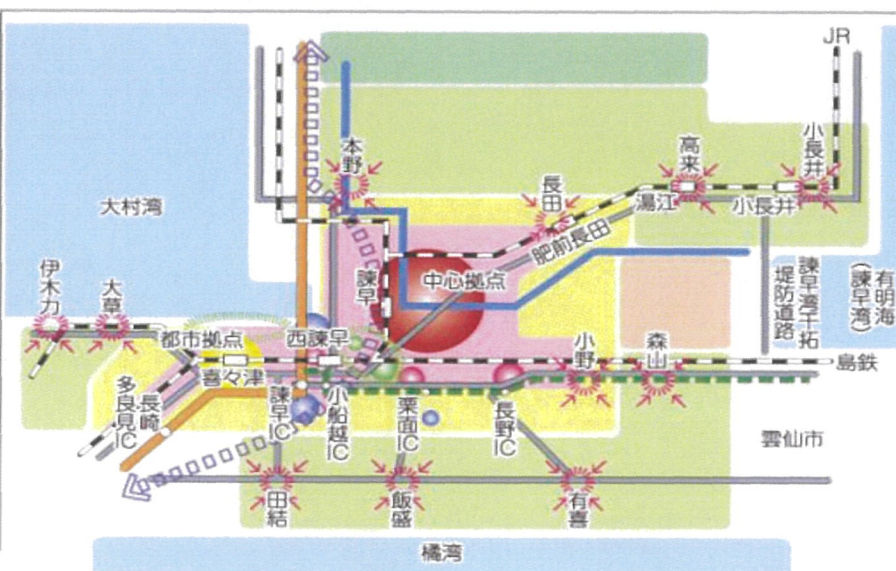
9/28(土)19:30～  
諫早支部党員会を河野参議院議員に来ていただき行いました。  
河野参議院議員からは10月から始まった軽減税率や幼児教育の無償化、食品ロス、韓国や中国との外交問題など判りやすく説明していただきました。



# 諫早都市計画マスタープラン

長崎新聞記事より

諫早市の将来都市構造図



<span style="background-color: #f08080; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	市街地ゾーン
<span style="background-color: #ffff00; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	農地・丘陵ゾーン
<span style="background-color: #90ee90; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	農地・丘陵ゾーン (都市地域外)
<span style="background-color: #f0e68c; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	田園ゾーン(干拓農地)
<span style="background-color: #90ee90; border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	森林ゾーン
<span style="color: red;">●</span>	中心拠点
<span style="color: yellow;">●</span>	都市拠点
<span style="color: magenta;">●</span>	生活拠点
<span style="color: blue;">●</span>	産業拠点
<span style="color: green;">●</span>	沿道型活力創出拠点
<span style="color: green;">●</span>	緑の拠点
<span style="color: green;">○</span>	スポーツ・レクリエーション拠点
<span style="border-bottom: 2px solid black; width: 20px; display: inline-block;"></span>	国道など道路
<span style="border-bottom: 2px dashed black; width: 20px; display: inline-block;"></span>	九州新幹線長崎ルート
<span style="border-bottom: 2px solid green; width: 20px; display: inline-block;"></span>	島原道路
<span style="border-bottom: 2px solid blue; width: 20px; display: inline-block;"></span>	河川(本明川)
<span style="border-bottom: 2px solid orange; width: 20px; display: inline-block;"></span>	長崎自動車道

※諫早市都市計画マスタープラン素案参照、作製

長崎県諫早市は、2035 年を見据えた土地利用計画やまちづくりの方向性を示す都市計画マスタープランの改訂素案をまとめた。人口減と高齢化に伴い、生活サービスの維持を目指し、市中心部に都市機能を集積させる「集約型都市(コンパクトシティ)」を構築した上で、市内各地の拠点と結ぶ交通ネットワークの活用を進めるのが特徴。市は周辺旧 5 町と合併後の 2008 年、都市計画区域と区域外の地域の一体的な都市形成の指針として、同プランを策定。同プランを含む第 2 次総合計画が 16 年に策定されたため、市や有識者らを交え、同プランの改訂を検討してきた。

改訂素案は市中心部を中心拠点、多良見町喜々津地区を都市拠点と位置付け。飯盛、森山、高来、小長井各町中心部と長田、本野、小野、有喜、伊木力など計 11 地区を生活拠点とした。

今回、新たに四つの拠点を追加。貝津地区などの工業団地を産業拠点、地域高規格道路「島原道路」のインターチェンジ周辺を沿道型活力創出拠点、(仮称)久山港スポーツ施設などをスポーツ・レクリエーション拠点、中心部の諫早公園などを緑の拠点とし、それぞれの特徴に応じた都市計画を進める方針。

素案は市都市政策課や各支所、各出張所で閲覧できる。同課はパブリックコメントを集約後、市都市計画審議会に諮る方針。

## 9 月諫早市議会定例会

2018 年度一般会計歳入歳出決算など 9 件を認定し、閉会した。

一般会計は歳入が 683 億 5930 万円(前年度比 6.7%減)、歳出は 669 億 7590 万円(前年度比 6.8%減)だった。歳入のうち、市税は前年度比 1.4%減の 167 億 5900 万円。法人市民税や固定資産税が減り、4 年ぶりにダウンした。歳出減の要因は(仮称)久山港スポーツ施設整備など普通建設事業費が減少したためだった。

2018 年度末の基金残高(特別会計含む)は 221 億 4000 万円(前年度比 2.3%増)、市債は 558 億 1990 万円(前年度比 4.2%減)だった。

一般財源に占める借金返済額の割合を示す実質公債費比率は国の基準内の 7.6%(前年度比 0.2%増)で、堅実な財政運営を続けている。



いつでも、どなたでも  
ご意見・ご要望を  
お聞かせください！

〒854-0067 諫早市久山台 93-4 ゆた清美  
TEL:090-5296-9848/FAX:0957-28-9833